

**劉巧雲**  
(Liu Qiaoyun)



華東師範大学 准教授

華東師範大学就学前教育・特殊教育学院准教授、博士課程指導教官。中国優生優育協会「子どもの脳力開発及び教育玩具開発専門委員会」事務局長。

研究プロジェクトと成果：2013年国家哲学社会科学重要プロジェクト「就学前の特別なニーズをもつ子どものことばの治療基準についての研究」(13YY004)を主宰。2009年上海哲学社会科学青年プロジェクト「聴覚障害の子ども達の現状、原因及び対策についての研究」、2008年国家科学技術支援プロジェクト「聴覚障害児のリハビリについての、複数メディアによる教育コンテンツ編集のプラットフォーム及び訓練設備の研究開発」を主宰。その他、「聴覚障害児の総合リハビリ訓練設備」の小テーマを担当。

著書に、『聴覚リハビリの原理と方法』(2011)があり、『言語障害の評価と治療』の編集に参加。その他、定期刊行物や学術会議において論文を多数発表。2013年に上海市科学技術進歩二等賞、2014年に上海市基礎教育教學成果一等賞を受賞。

## o2o (オー・ツー・オー) モデルに基づいた、 子どもの成長支援のためのプラットフォーム設立構想

モバイルインターネット技術に基づき、子どもの成長支援を目的として、保護者と教員向けにo2o (オー・ツー・オー) モデルによる子どもの成長支援プラットフォームを設立した。成長支援プラットフォームは、0~6歳児の健康や、教育、福祉、社会環境や法的保護などに関連する問題に注目し、オンラインとオフラインを結びつけて(o2o)、専門家によるQ&Aや、基本的能力の発達についての事例の提供、プログラムの募集、学習コンテンツの配信などを通じて、0~3歳児の教育を支援する。また、子どもになんらかの問題が見られた場合は、すぐに的確なアドバイスを提供し、臨界期にいる子どもの発達を支援している。